

2011（平成 23）年度 学校法人松山東雲学園 事業報告書

[2011（平成 23）年 4 月 1 日から 2012（平成 24）年 3 月 31 日まで]

1. 法人の概要

（1）建学の精神

松山東雲学園の建学の精神は、「信仰・希望・愛」であらわされるキリスト教精神です。本学園はこの精神にもとづき、神を畏れ、神による希望に生き、神と隣人を愛する、自立した女性を育成する教育を目指します。

（2）沿革

- | | |
|--------------|--|
| 1886（明治 19）年 | 松山第一基督教会の二宮邦次郎牧師により四国最初の女学校として松山女学校を設立（9 月 16 日）。 |
| 1906（明治 39）年 | 米国伝道局の管理に移されミッション・スクールとなる。 |
| 1920（大正 9）年 | 校舎を松山市大街道三丁目二番地二四（旧赤十字病院跡、現高等学校）に移転。 |
| 1932（昭和 7）年 | 高等女学校令により校名を松山東雲高等女学校と改称。 |
| 1945（昭和 20）年 | 松山空襲、校舎焼失。キリスト教精神に基づく教育を明確にして再出発。 |
| 1947（昭和 22）年 | 松山東雲中学校を併設。 |
| 1948（昭和 23）年 | 松山東雲高等学校と改称。 |
| 1952（昭和 27）年 | 松山東雲カレッジを設立。 |
| 1957（昭和 32）年 | 松山東雲栄養学院を設立。 |
| 1964（昭和 39）年 | カレッジ、栄養学院を発展的に解消し食物科の短期大学として発足。二宮源兵、初代松山東雲短期大学学長に就任。松山東雲短期大学の開学式を行う。 |
| 1966（昭和 41）年 | 松山東雲短期大学に家政科、保育科、英文科の 3 学科を新設。 |
| 1968（昭和 43）年 | 松山東雲短期大学に附属幼稚園を設立。 |
| 1976（昭和 51）年 | 松山東雲学園創立 90 周年記念式。
松山東雲高等学校創立 90 周年。
愛真館（チャペル・図書館）献堂式を行う。 |
| 1984（昭和 59）年 | 松山東雲短期大学に秘書科を新設。 |
| 1986（昭和 61）年 | 松山東雲学園創立 100 周年記念式。
松山東雲高等学校創立 100 周年。
100 周年記念館の献堂式を行う。 |

- 1987（昭和 62）年 食物科と家政科を統合・改組して生活科学科を新設。
- 1988（昭和 63）年 米国ボストンの伝統校ラセル大学と姉妹校提携を行い、短期体験留学による相互交流を開始。
- 1989（平成元）年 最新情報処理システムの導入をはじめとした教育研究設備を備え、シンボルタワーを配した校舎 D 館落成。
- 1991（平成 3）年 生涯学習時代に対応して、松山東雲学園オープンカレッジを開設。
- 1992（平成 4）年 松山東雲女子大学人文学部（人間文化学科・言語文化学科）を開学。岡本道雄、初代松山東雲女子大学学長に就任。
- 1998（平成 10）年 松山東雲女子大学人文学部言語文化学科を国際文化学科に名称変更。
- 1999（平成 11）年 松山東雲女子大学人文学部に人間心理学科を新設。
- 1999（平成 11）年 松山東雲短期大学生活科学科生活環境専攻を生活デザイン専攻に名称変更。
- 1999（平成 11）年 松山東雲短期大学生活科学科生活文化専攻を生活文化学科へ学科昇格。
- 1999（平成 11）年 松山東雲短期大学英文科を募集停止。
- 2001（平成 13）年 オープンカレッジを発展的に解消し、松山東雲エクステンションセンターを開設。
- 2002（平成 14）年 松山東雲短期大学に専攻科福祉専攻を新設。
- 2004（平成 16）年 学生のキャリア形成支援の拠点としてキャリアサポートセンターを開設。
- 2007（平成 19）年 松山東雲女子大学人文学部を人文科学部とし、心理子ども学科・国際文化学科を新設。
- 2008（平成 20）年 松山東雲短期大学生活文化学科を「介護福祉士」養成に特化し、生活科学科介護福祉専攻として改編。
- 2009（平成 21）年 松山東雲短期大学専攻科福祉専攻を廃止。

（3）設置する学校・学部・学科等

- ① 松山東雲女子大学 [開学年月：1992（平成 4）年 4 月]
 人文科学部 心理子ども学科 [心理専攻、子ども福祉専攻] 国際文化学科
 人文学部 人間文化学科 国際文化学科 人間心理学科
- ② 松山東雲短期大学 [開学年月：1964（昭和 39）年 4 月]
 保育科 秘書科 生活科学科 [食物栄養専攻、生活デザイン専攻、介護福祉専攻]
- ③ 松山東雲高等学校 [開校年月：1948（昭和 23）年 4 月]
 全日制課程 普通科
- ④ 松山東雲中学校 [開校年月：1947（昭和 22）年 4 月]
- ⑤ 松山東雲短期大学附属幼稚園 [開園年月：1968（昭和 43）年 4 月]

(4) 学校・学部・学科の入学定員、学生数の状況 [2011(平成23)年5月1日現在]

①松山東雲女子大学 人文科学部

(単位:人)

学年	心理子ども学科				計	
	子ども専攻 [編入学定員:5]		心理福祉専攻 [編入学定員:5]			
	定員	現員	定員	現員	定員	現員
1年	50	72	60	34	110	106
2年	-	-	-	-	-	-
3年	-	-	-	-	-	-
4年	-	-	-	-	-	-
計	50	72	60	34	110	106

松山東雲女子大学 人文科学部

(単位:人)

学年	心理子ども学科				国際文化学科 [編入学定員:5]		計	
	心理専攻 [編入学定員:5]		子ども福祉専攻 [編入学定員:5]					
	定員	現員	定員	現員	定員	現員	定員	現員
1年	-	-	-	-	-	-	-	-
2年	50	37	50	47	60	30	160	114
3年	55	23	55	59	65	34	175	116
4年	55	38	55	50	65	44	175	132
計	160	98	160	156	190	108	510	362

松山東雲女子大学 人文学部

(単位:人)

学年	人間文化学科 [編入学定員:5]		国際文化学科 [編入学定員:5]		人間心理学科 [編入学定員:5]		計	
	定員	現員	定員	現員	定員	現員	定員	現員
1年	-	-	-	-	-	-	-	-
2年	-	-	-	-	-	-	-	-
3年	-	-	-	-	-	-	-	-
4年	-	1	-	2	-	1	-	4
計	-	1	-	2	-	1	-	4

松山東雲女子大学 総計

定員	620	現員	472
----	-----	----	-----

②松山東雲短期大学

(単位:人)

学年	保育科		秘書科		生活科学科						計	
	定員	現員	定員	現員	食物栄養専攻		生活デザイン専攻		介護福祉専攻			
					定員	現員	定員	現員	定員	現員	定員	現員
1年	100	122	70	75	80	76	-	-	40	15	290	288
2年	100	108	70	83	80	82	50	24	40	15	340	312
計	200	230	140	158	160	158	50	24	80	30	630	600

③松山東雲高等学校 (単位:人)

学年	普通科	
	募集人員	現員
1年	70	86
2年	70	75
3年	70	50
計	210	211

④松山東雲中学校 (単位:人)

学年	募集人員	現員
1年	50	23
2年	50	31
3年	50	38
計	150	92

⑤松山東雲短期大学附属幼稚園

年齢	学級数	現員 (単位:人)
満3歳以下	1	0
3歳	2	56
4歳	2	51
5歳	2	53
收容定員 現員計 (単位:人)	190	160

松山東雲学園 総計

定員	1,800	現員	1,535
----	-------	----	-------

(5) 役員・評議員[2011(平成23)年5月25日現在]

- ①役員 理事【定数10人以上12人以内 現員10人】・監事【定数2人 現員2人】
 ②評議員【定数22人 現員22人】

(6) 教職員の人数[2011(平成23)年5月1日現在]

① 専任教員

【松山東雲女子大学 人文科学部】

(単位:人)

	学長	教授	准教授	講師	計
学長	1	-	-	-	1
心理子ども学科	-	5	3	2	10
国際文化学科	-	7	2	6	15
計	1	12	5	8	26

【松山東雲短期大学】

(単位:人)

		教授	准教授	講師	計
保育科		4	1	4	9
秘書科		8	0	0	8
生活科学科	食物栄養専攻	5	1	1	7
	生活デザイン専攻	3	0	0	3
	介護福祉専攻	3	1	2	6
計		23	3	7	33

【松山東雲高等学校・松山東雲中学校】

(単位:人)

校長	副校長	教頭	教諭	計
1	1	1	10	13

【松山東雲短期大学附属幼稚園】

(単位:人)

教頭	教諭	計
副園長(兼務1)	10	10

②専任職員・嘱託職員(助手含む)

(単位:人)

所 属	人数
松山東雲女子大学・短期大学	42
松山東雲高等学校・中学校	3
松山東雲短期大学附属幼稚園	1
合 計	46

2. 事業の概要

(1) 主な事業

①退職給与引当金繰入額の100%計上

・金額：434,527千円

②東方グラウンド売却資金の施設拡充引当資産への繰入

・金額：289,565千円（大口定期にて運用）

③借入金の一括償還

・借入先：伊予銀行

・金額：30,000千円（2012年3月30日）

④桑原キャンパスの耐震診断及び耐震設計の実施

・実施業者：コンクリート診断センター

・対象建物：ABC館、E館、体育館、愛真館

・実施経費：11,480千円

※耐震設計については、施設計画立案後に実施

3. 財務の概要

(1) 2011(平成23)年度決算概要

法人名：学校法人松山東雲学園

資金収支計算書

平成 23(2011)年 4月 1日から
平成 24(2012)年 3月 31日まで

<総括表>

(単位 円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	1,141,522,000	1,137,836,800	3,685,200
手数料収入	19,354,000	17,542,080	1,811,920
寄付金収入	4,147,000	5,460,397	△ 1,313,397
補助金収入	334,567,000	351,301,605	△ 16,734,605
国庫補助金収入	212,510,000	208,718,000	3,792,000
地方公共団体補助金収入	122,057,000	142,583,605	△ 20,526,605
資産運用収入	34,337,000	41,632,139	△ 7,295,139
資産売却収入	0	0	0
事業収入	10,100,000	23,047,637	△ 12,947,637
雑収入	145,770,000	148,905,259	△ 3,135,259
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	237,473,000	234,786,000	2,687,000
その他の収入	211,768,000	217,027,296	△ 5,259,296
資金収入調整勘定	△ 406,809,000	△ 424,809,115	18,000,115
前年度繰越支払資金	624,025,000	624,024,664	336
収入の部合計	2,356,254,000	2,376,754,762	△ 20,500,762
支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	966,756,000	962,748,299	4,007,701
教育研究経費支出	338,611,000	318,391,384	20,219,616
管理経費支出	89,577,000	97,857,210	△ 8,280,210
借入金等利息支出	14,633,000	14,282,160	350,840
借入金等返済支出	141,320,000	141,320,000	0
施設関係支出	0	0	0
設備関係支出	5,123,000	4,871,724	251,276
資産運用支出	289,565,000	289,565,000	0
その他の支出	13,477,000	17,073,146	△ 3,596,146
[予備費]	0		0
資金支出調整勘定	△ 14,453,000	△ 11,920,420	△ 2,532,580
次年度繰越支払資金	511,645,000	542,566,259	△ 30,921,259
支出の部合計	2,356,254,000	2,376,754,762	△ 20,500,762

【資金収支決算の概要】

- 本年度決算と予算差異の主なもの及び要因は以下のとおりです。
 - 寄付金収入:受配者指定寄付金として私学事業団に預けていた寄付金が返還されたことによる増加。《予算差異:約130万円》
 - 地方公共団体補助金収入:高等学校及び幼稚園の運営費補助金等が当初予定額と比べて増加。《予算差異:約1350万円》
 - 資産運用収入:豪ドル建て公社債、MMFの利息の増加。《予算差異:約650万円》
 - 事業収入:受託研究事業及び介護技術講習会開催による増加。《予算差異:約1200万円》
 - 教研経費支出:当初予算計上していた耐震補強設計業務の延期に伴う支出の減少。《予算差異:約1100万円》
 - 管理経費支出:経常費補助金の返還が発生したことによる支出の増加。《予算差異:約440万円》
 - その他の支出:預り金の収支が今年度はマイナスとなったため、支出計上したことによる増加。《予算差異:約260万円》
 - 資金支出調整勘定:退職金財団掛金の減少に伴う期末未払金の減少。《予算差異:約300万円》

消費収支計算書

平成23(2011)年 4月 1日から
平成24(2012)年 3月 31日まで

<総括表>

(単位 円)

消費収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学 生 生 徒 等 納 付 金	1,141,522,000	1,137,836,800	3,685,200
手 数 料	19,354,000	17,542,080	1,811,920
寄 付 金	4,147,000	7,478,591	△ 3,331,591
補 助 金	334,567,000	351,301,605	△ 16,734,605
国 庫 補 助 金	212,510,000	208,718,000	3,792,000
地 方 公 共 団 体 補 助 金	122,057,000	142,583,605	△ 20,526,605
資 産 運 用 収 入	34,337,000	41,632,139	△ 7,295,139
資 産 売 却 差 額	0	0	0
事 業 収 入	10,100,000	23,047,637	△ 12,947,637
雑 収 入	145,060,000	156,630,657	△ 11,570,657
帰 属 収 入 合 計	1,689,087,000	1,735,469,509	△ 46,382,509
基 本 金 組 入 額 合 計	△ 56,443,000	△ 52,498,204	△ 3,944,796
消 費 収 入 の 部 合 計	1,632,644,000	1,682,971,305	△ 50,327,305
消費支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人 件 費	1,263,391,000	1,259,940,330	3,450,670
教 育 研 究 経 費	462,085,000	439,573,348	22,511,652
管 理 経 費	92,788,000	99,942,066	△ 7,154,066
借 入 金 等 利 息	14,633,000	14,282,160	350,840
資 産 処 分 差 額	0	1,722,148	△ 1,722,148
[予 備 費]	0		0
消 費 支 出 の 部 合 計	1,832,897,000	1,815,460,052	17,436,948
当 年 度 消 費 収 入 超 過 額	0	0	
当 年 度 消 費 支 出 超 過 額	200,253,000	132,488,747	
前 年 度 繰 越 消 費 支 出 超 過 額	3,806,501,776	3,806,501,776	
翌 年 度 繰 越 消 費 支 出 超 過 額	4,006,754,776	3,938,990,523	
帰 属 収 支 差 額	△ 143,810,000	△ 79,990,543	△ 63,819,457

【消費収支決算の概要(資金収支連動科目を除く)】

2011年度は、退職給与引当金への繰入基準を文部科学省等の指導により50%から100%に変更したため、帰属収支差額がマイナスになっています。しかし、この繰入基準の変更は今年度のみ特別に発生したものであり、今年度並みの収支状況であれば、次年度以降については黒字決算になることが予想されます。今後は、学生・生徒数の確保のため募集活動に全力を注ぎ、黒字決算を維持し、財務体質の強化に取り組んでまいります。

財 産 目 録

平成24(2012)年3月31日現在

I 資産総額		6,680,082,128 円
内 基本財産		4,827,184,188 円
運用財産		1,826,488,102 円
収益事業用財産		26,409,838 円
II 負債総額		1,639,956,611 円
III 正味財産		5,040,125,517 円

科 目	数 量	金 額
一 資産額		
(一) 基本財産		
1 土地		
大街道校地	27,776.77 m ²	219,331,349 円
桑原校地	33,058.00 m ²	436,353,576 円
計	60,834.77 m ²	655,684,925 円
2 建物	41,242.49 m ²	3,435,449,688 円
3 構築物	44 件	89,615,903 円
4 教具・校具・備品	28,456 点	65,341,372 円
5 図書	211,867 冊	580,706,242 円
6 車両	3 台	386,058 円
基本財産 合計		4,827,184,188 円
(二) 運用財産		
1 預金、現金	32 件	542,566,259 円
2 積立金		
第3号基本金引当資産	3 件	287,340,885 円
施設拡充引当資産	20 件	629,131,492 円
計	23 件	916,472,377 円
3 有価証券	1 件	7,712,842 円
4 電話加入権	23 件	1,690,904 円
5 施設利用権	2 件	18,670,980 円
6 収益事業元入金	1 件	63,470,000 円
7 出資金	1 件	5,598,712 円
8 差入保証金	4 件	3,239,000 円
9 長期貸付金	3 件	91,130,913 円
10 未収入金	20 件	175,936,115 円
運用財産 合計		1,826,488,102 円
合計((一)+(二))		6,653,672,290 円
(三) 収益事業用財産		
1 建物		15,768,543 円
2 構築物		151,220 円
3 預け金		10,490,075 円
収益事業用財産 合計		26,409,838 円
合計((一)+(二)+(三))		6,680,082,128 円

科 目	数 量	金 額
二 負債額		
1 固定負債		
(1)長期借入金		
日本私立学校振興・共済事業団	3 件	489,680,000 円
(2)退職給与引当金	93 件	811,217,067 円
2 流動負債		
(1)短期借入金		
日本私立学校振興・共済事業団	1 件	51,320,000 円
(2)前受金	27 件	234,786,000 円
(3)預り金	13 件	40,661,524 円
(4)未払金	4 件	11,920,420 円
(5)仮受金	3 件	371,600 円
合 計		1,639,956,611 円
正味財産(資産総額-負債総額)		5,040,125,517 円

貸借対照表

平成 24(2012)年 3月 31日

〈総括表〉

(単位 円)

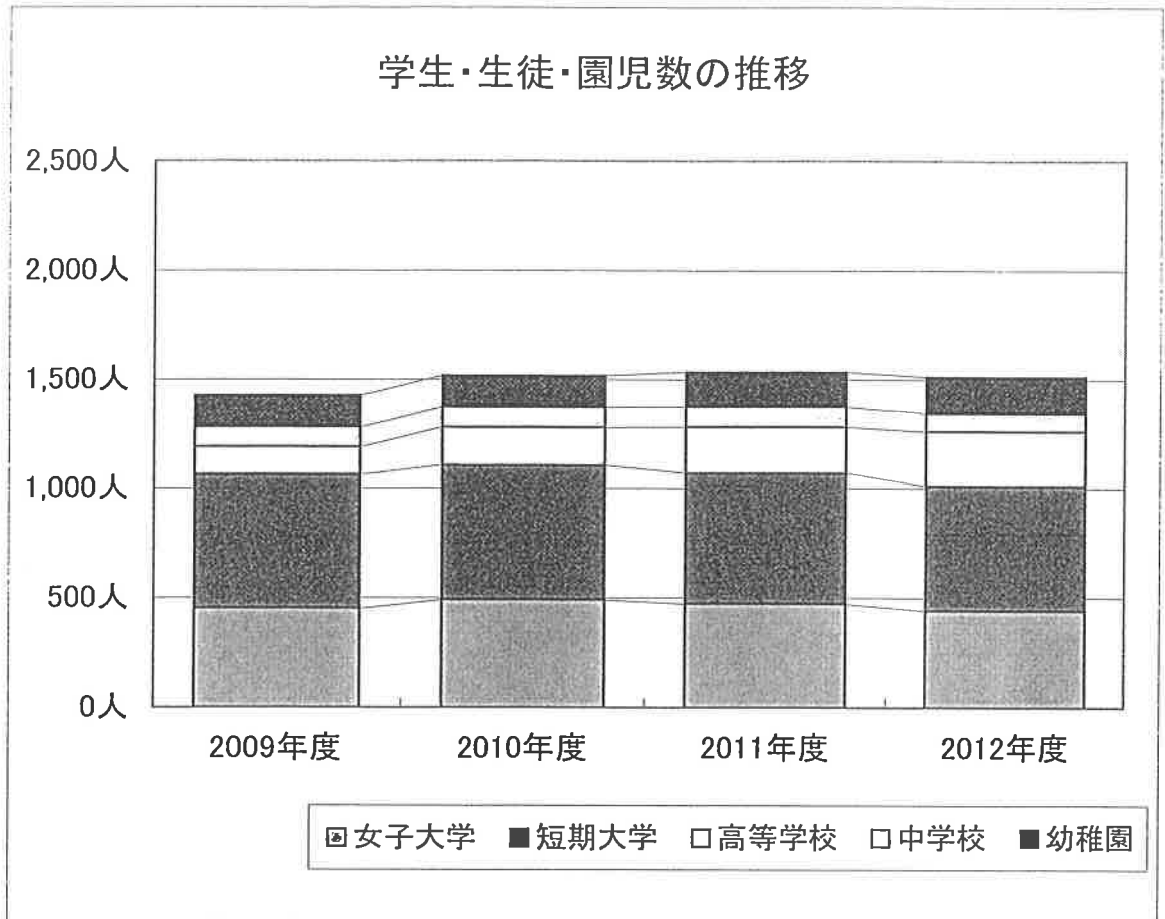
資産の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 資 産	5,935,169,916	5,767,831,612	167,338,304
有 形 固 定 資 産	4,827,184,188	4,945,283,238	▲ 118,099,050
土 地	655,684,925	655,684,925	0
建 物	3,435,449,688	3,530,679,430	▲ 95,229,742
その他の有形固定資産	736,049,575	758,918,883	▲ 22,869,308
そ の 他 の 固 定 資 産	1,107,985,728	822,548,374	285,437,354
流 動 資 産	718,502,374	835,792,760	▲ 117,290,386
現 金 預 金	542,566,259	624,024,664	▲ 81,458,405
その他の流動資産	175,936,115	211,768,096	▲ 35,831,981
資 産 の 部 合 計	6,653,672,290	6,603,624,372	50,047,918
負債の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 負 債	1,300,897,067	1,092,750,434	208,146,633
長 期 借 入 金	489,680,000	571,000,000	▲ 81,320,000
その他の固定負債	811,217,067	521,750,434	289,466,633
流 動 負 債	339,059,544	417,167,716	▲ 78,108,172
短 期 借 入 金	51,320,000	111,320,000	▲ 60,000,000
その他の流動負債	287,739,544	305,847,716	▲ 18,108,172
負 債 の 部 合 計	1,639,956,611	1,509,918,150	130,038,461
基本金の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第 1 号 基 本 金	8,465,365,317	8,412,867,113	52,498,204
第 3 号 基 本 金	287,340,885	287,340,885	0
第 4 号 基 本 金	200,000,000	200,000,000	0
基 本 金 の 部 合 計	8,952,706,202	8,900,207,998	52,498,204
消費収支差額の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	3,938,990,523	3,806,501,776	132,488,747
消 費 収 支 差 額 の 部 合 計	▲ 3,938,990,523	▲ 3,806,501,776	▲ 132,488,747
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	6,653,672,290	6,603,624,372	50,047,918

【貸借対照表の概要】

本年度は、東方校地売却資金の施設拡充引当資産への繰入を行ったことにより、その他の固定資産が約2億8500万円増加しています。また、退職給与引当金への100%繰入を行ったことにより、その他の固定負債が約2億8900万円増加しています。今後は、将来予想される施設計画の実施に向けて、資金量の回復に努めてまいります。

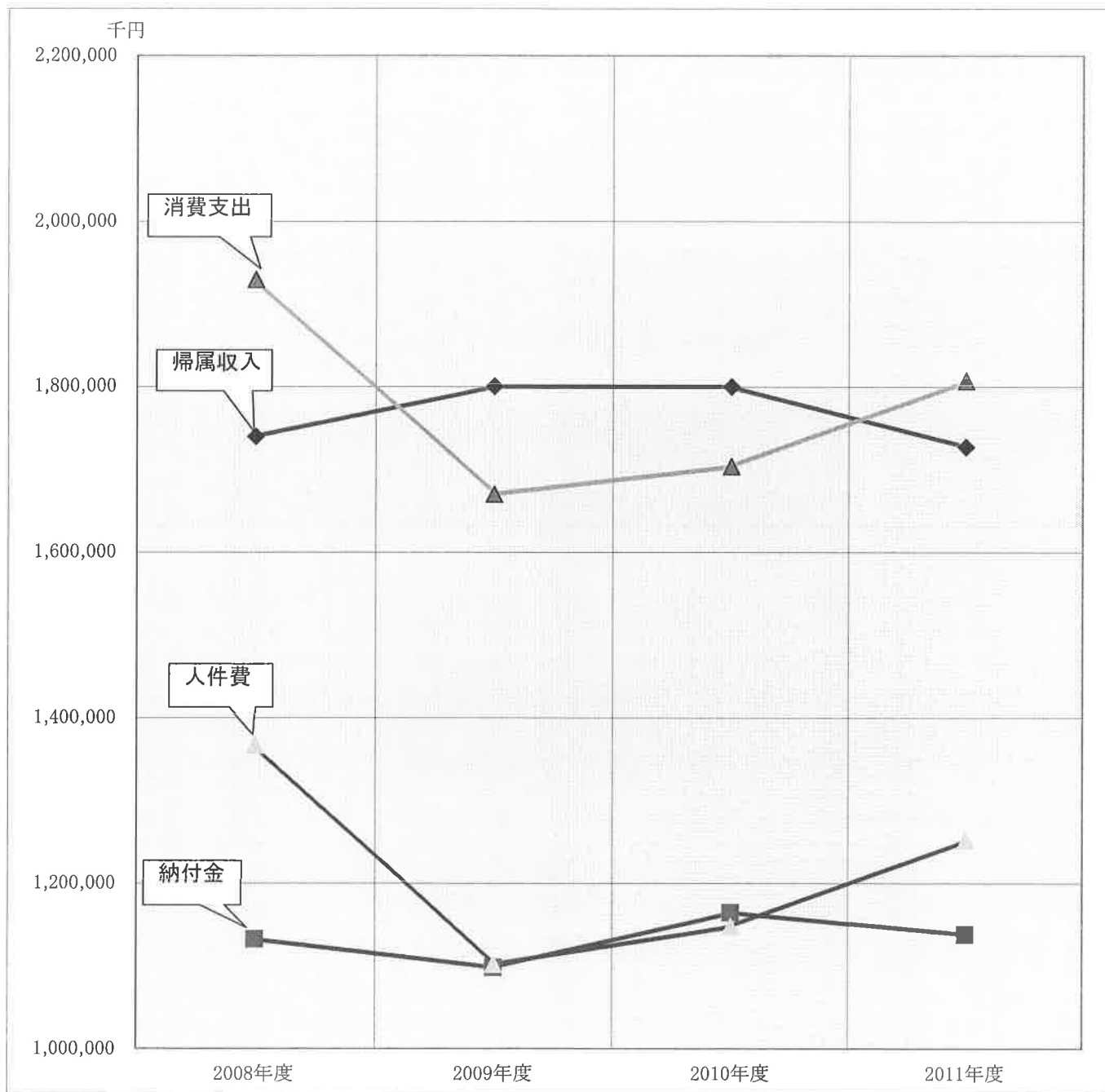
(1) 経年比較資料

①学生・生徒・園児数の推移



	2009年度 平成21年度	2010年度 平成22年度	2011年度 平成23年度	2012年度 平成24年度
女子大学	450人	490人	472人	441人
趨勢率 (%)	100.0	108.9	104.9	98.0
短期大学	615人	618人	600人	570人
趨勢率 (%)	100.0	100.5	97.6	92.7
高等学校	126人	172人	211人	251人
趨勢率 (%)	100.0	136.5	167.5	199.2
中学校	90人	92人	92人	83人
趨勢率 (%)	100.0	102.2	102.2	92.2
幼稚園	145人	145人	160人	168人
趨勢率 (%)	100.0	100.0	110.3	115.9
合 計	1,426人	1,517人	1,535人	1,513人
趨勢率 (%)	100.0	106.4	107.6	106.1

②学園財務推移資料



科目	2008年度決算 平成20年度決算		2009年度決算 平成21年度決算		2010年度決算 平成22年度決算		2011年度決算 平成23年度決算	
	金額	趨勢率	金額	趨勢率	金額	趨勢率	金額	趨勢率
A. 帰属収入合計	1,739,745	100.00%	1,800,492	103.49%	1,800,077	103.47%	1,727,034	99.27%
内、学生生徒等納付金	1,132,367	100.00%	1,097,781	96.95%	1,164,421	102.83%	1,137,837	100.48%
B. 消費支出合計	1,929,650	100.00%	1,669,838	86.54%	1,703,616	88.29%	1,807,025	93.65%
内、人件費	1,366,776	100.00%	1,101,766	80.61%	1,147,859	83.98%	1,251,505	91.57%

帰属収支差額(A-B)	△ 189,905	130,654	96,461	△ 79,991
-------------	-----------	---------	--------	----------

生徒数	1,436	1,426	1,517	1,535
-----	-------	-------	-------	-------



監事監査報告書

平成24年5月28日

学校法人 松山東雲学園

理事会 御中

評議員会 御中

監事 鳥谷紀興 
監事 永井 毅江 

私ども監事は、私立学校法第37条第3項及び学校法人松山東雲学園寄附行為第8条第2項の規定に基づき、平成23年度（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の学校法人の業務、財産の状況及び計算書類等、すなわち事業報告書、資金収支計算書（人件費支出内訳表を含む）、消費収支計算書、貸借対照表（固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む）及び財産目録について監査を行いました。

その結果を以下の通り報告いたします。

1. 監査の方法の概要

平成23年度に開催された理事会（19回開催）、評議員会（5回開催）に出席し、理事長から業務の執行の報告を聴取したほか、重要な決裁書類等を閲覧し、学校法人の運営全般及び財産の状況を調査しました。

また、えひめ監査法人の指定社員である丸木公介公認会計士からは平成24年5月21日に監査の報告及び説明を受け、計算書類等につき検討を加えました。

2. 監査の結果

- (1) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、事業報告書、資金収支計算書（人件費支出内訳表を含む）、消費収支計算書、貸借対照表（固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む）及び財産目録の記載と合致し、適法かつ正確に法人の収支状況及び財政状況を示していると認めます。
- (2) 学校法人の業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する事実は認められません。

以上